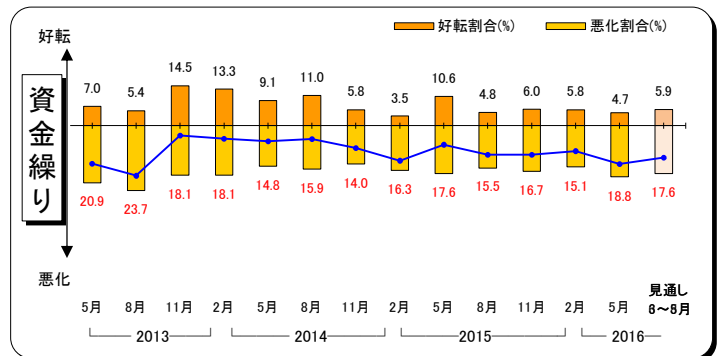
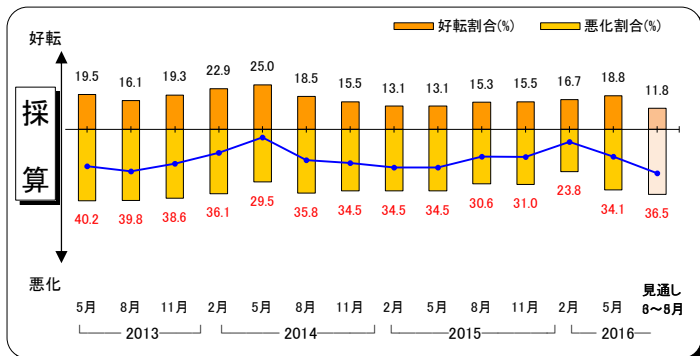
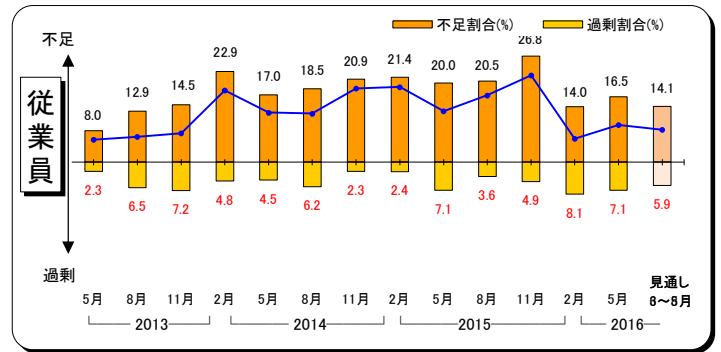
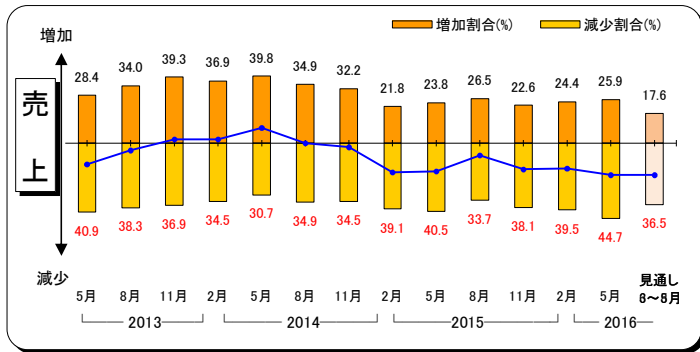
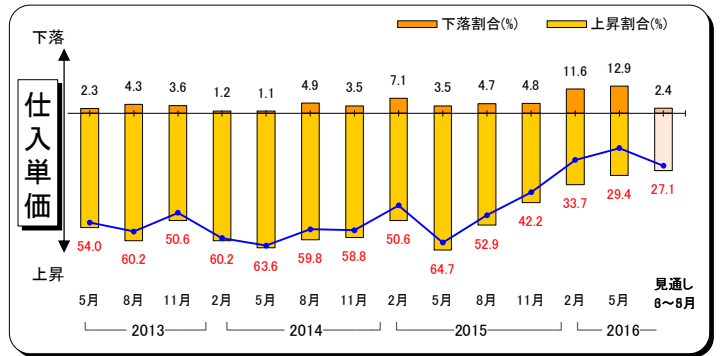
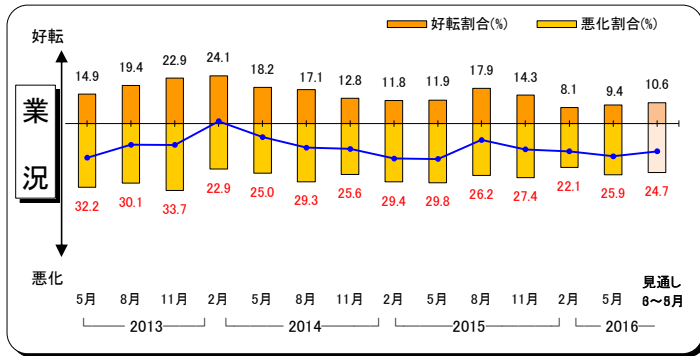


【製造業】①



【製造業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

パン製造業	仕入価格の上昇に伴い、本年6月より値上げを発表した。今後の動向を注視する。本年5月より、従業員の賃上げを実施した。製造従業員の不足が続く、新規受注も控えていた為、今期は売上回復を目指して、前年の2回に続き本年も時給のアップを実施した。人件費がアップしても存続できる会社を目指す。
オフセット印刷業	取引先が次々と千葉から撤退し、仕入先が選べず厳しい状況です。
オフセット印刷業	大企業ほど手形払いや支払サイトが長いなど、支払い条件が悪くなる傾向があります。
コンクリート製品製造業	年度明け以降売上が激減。 我々の業界自体が建設関連の製造業の為、今は低迷期だが、例年になく悪化。人口流入、流出でインフラ整備などの絶対量の地域差が顕著に表れている。緊急普及工事などは別にして、千葉市は他地域に比べ条件的には恵まれているとは思いますが厳しい。
建設用金属製品製造業	現在、ある程度受注は確保している。しかし年間ではどうなるかと常に頭の中を過り、不安を感じている。前を向いて進んでいくしかない。 雇用の面では、求人募集をかけているが、残念ながら当社が必要とする人材をなかなか採用できていない。
金属工作機械製造業	建機業界は波が激しい為、新規事業の準備をしてきましたが、夏ごろには立ち上がりそうです。特許もあり、オンリーワンの為、波は小さいと思います。 その他に韓国企業との共同事業も準備中です。 また、専用部品は海外との取引も検討中です。
物流運搬設備製造業	大手取引先の景気動向調査を聞き、採算好転にも拘らず、下請け業者には回ってこないです。
建設機械・鉱山機械製造業	技術開発型企業としてやってきたが、技術の伝承に問題があり、将来展開を再考しなければならない。
建設機械・鉱山機械製造業	当社は東日本大震災復興からなる学校・病院等の建築に関する基礎関係の会社ですので、来年も忙しいと思っている。 また、オリンピック関連の仕事がいよいよ始まるとみています。 問題もあります。社内のベテラン職人が高齢になり、リタイアがこれから続々と出てきます。この後釜がまだ育っていないことが悩みです。
生産用機械・同部品製造業	外注業者の賃金に場内外格差が拡大しており、外注業者の採用に苦慮している。
生産用機械・同部品製造業	今年に入り、仕事量は急速に減少している。中国を初め、世界経済の低迷の影響か、又は、国内経済政策の誤りか、需要減少。 少子高齢化社会の下請製造業の存立位置は厳しい。
理化学機械器具製造業	当社の主な顧客である電子産業業界はシャープ、東芝の現状、円高傾向、中国の景気減速など先行き不透明で厳しい状況が続くと予測される。
集積回路製造業	前期と比べて売上は変わらないが、多少円高になっている分、利益率はアップしている。今年の4月から5月に熊本に新拠点を設ける予定で動いていたが、震災の為、見送っている。台湾企業との新事業を予定しており、順調にいけば後半は良いと思います。